

出 張

ポイントや平坦な箇所が無いこの山の登りはきつツ。もう登山口より時間の余り、20℃以下とは言え汗は流れ早くと平坦な台地へ来ないかと思ひながら、笹や枝や岩角をつかんで、雑木林の間の狭い登路を行く。

12:30~ゆつり昼食を楽しんで14:00下山
25℃

山頂は樹林に囲まれて
展望は無く残念であるが、
少し手前の右の方向に御岳
が見えたのが嬉しい。

車新平坦地に出でホツとする。-----これもすぐ終つて急登で“あえい”。

左雷倉 1169.6m 見ゆ 7km 先。その奥は折リ重なる稜の山々が美しい。

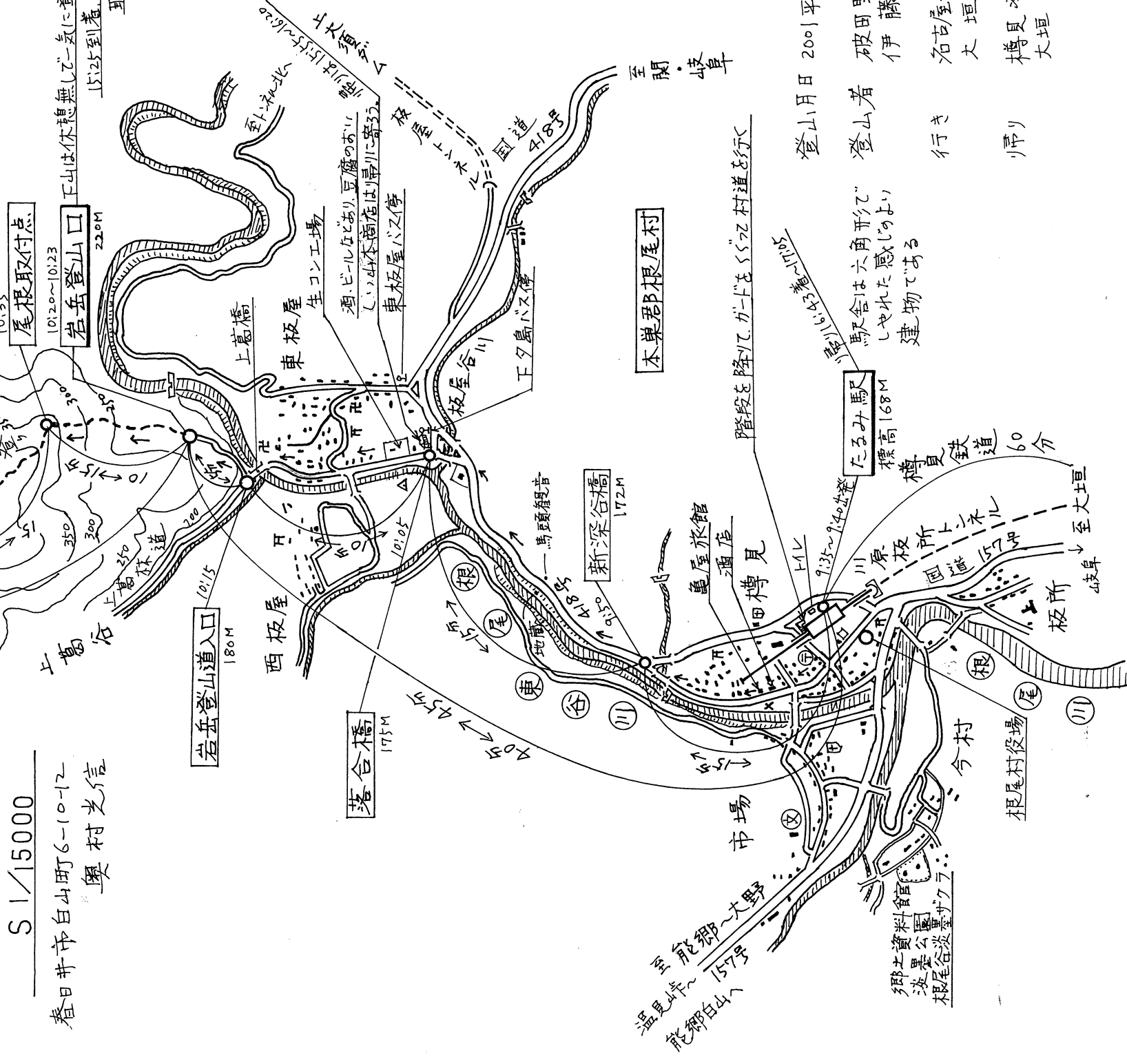
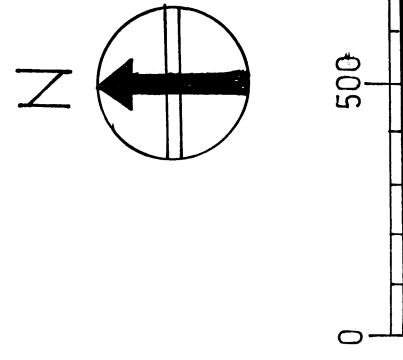
行きはゆるやかな左の道も登る。

登山道はヒノキの植林の間、植林道で、終始急斜面の連続であるが、道はハッキリしており迷うことはない。道標テープ無し

\$1/5000\$

春日井市白山町6-10-12 奥村之信

無しで一気に登山口へ85分で
15:25到着、ヨウガを少し採
取して15:40出発



登山、月日 2001平成13年9月23日(日)

登山者 破田野、深濠、加藤、伊藤、丹下、園村、快晴

行き
名古屋 7:55 大垣着 8:26
大垣 8:34 樽見着 9:35

帰リ
樽見 癸 17:05 大垣着 18:05
大垣 〃 18:18 名古屋 18:48